

秋の読書週間

期間：10/27(火)～11/5(木)

上記期間中、図書館の多くの本を読んだ“多読者”へ、図書館から粗品をプレゼント！
対象本は小説・ライトノベル・釣りの本・スポーツの本など、本校図書館の本、全てが対象です。

今年は例年以上に過ごしやすい秋。ゆっくりと読書をしませんか？

(多読者の発表は12月号の図書館だよりにてお知らせします)

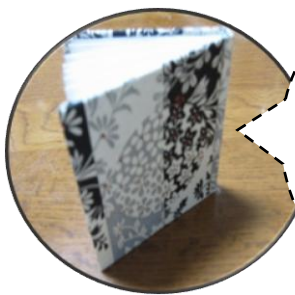
そして今年は、図書館でもイベントします！

手作り「豆本」!

期間：10/26(月)～10/28(水)

時間：昼休み、放課後

※昼休みは掃除開始5分前まで受付

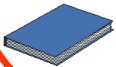


〈大きさ〉

7 cm × 7 cm

原寸は教室に掲示してあるポスターを見てね!

表紙の紙は25種類準備してます!
自分のお気に入りの用紙でもOK!
用紙は縦横20cmくらいの用紙を持ってきてね。



手作り「しおり」!

期間：10/29(木)～11/5(木)

時間：昼休み、放課後

※昼休みは掃除開始5分前まで受付

卒業生が作った「ぬり絵」も数種類あります。

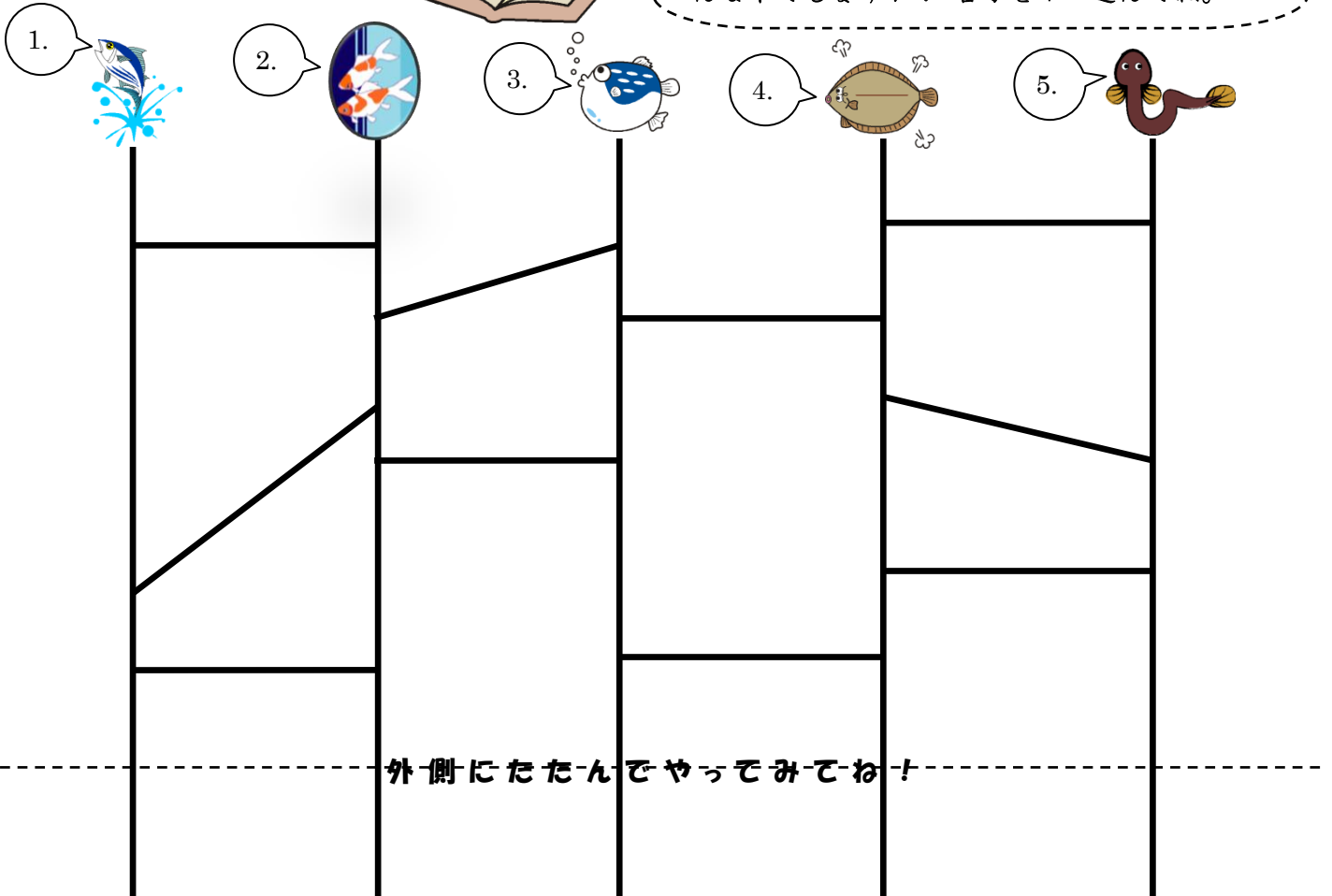


用紙などは図書館でも準備しますが、しおりにしたい好きなイラスト等を持ってくるだけでもOK!
ラミネートするので、壊れにくく水に濡れても安心です!


皆様のご利用お待ちしております

アミダで決めちゃお！ お薦め本！！

何か読みたいけど、何を読めばいいかわからない。そんな人はアミダで決めちゃうのも一つの方法です。さあ、あなたが当たるお薦め本はどんな本でしょうか？ 番号を1つ選んでね。





外側にたたんでやってみてね！

 “エネルギー”な作品に縁がある人へのお薦めは、

↓


『ぼくたちと駐在さんの700日戦争』
ママチャリとにかく笑えて、泣ける！田舎で繰り広げられたしょーもないイタズラ戦争。




 “危ない”作品に縁がある人へのお薦めは、

↓


『鬼談百景』
小野不由美
小野不由美が初めて描く九十九の怪異。読むほどに不穏な闇は深まり恐怖が増す。




 “美味しい”作品に縁がある人へのお薦めは、

↓


『あつあつを召し上がれ』
小川糸
一緒にご飯を食べる、その時間があれば、悲しいことも乗り越えられる__、7つの物語。




 “日常と離れた”作品に縁がある人へのお薦めは、

↓


『ゲート』
柳内たくみ
20XX年__白昼の東京銀座に突如「異世界への門」が現れた。この非常事態に日本陸自はどう立ち向かう!?



 “匂”な作品に縁がある人へのお薦めは、

↓

『グラスホッパー』
伊坂幸太郎
「人は誰も、死にたがっている」「世界は絶望と悲慘に塗れている」でも僕は戦おうと思うんだ。



図書館でアミダのジャンルごと、別の作品も紹介中。ぜひ見に来てね！